

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	健康づくり課
会議名 (審議会等名)	平成27年度 嬉野市第3回食育推進会議	
開催日時	平成28年2月19日(金) 14:00～15:00	
開催場所	塩田保健センター2階会議室	
会議の公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	中村邦子委員、森サチ子委員、古河タカ子委員 樋口徳子委員、黒山まり委員、喜多博委員 安藤佐織委員、一ノ瀬美和委員、栗山美紀委員 江頭早紀委員、梶原真奈美委員、友清雅子委員
	事務局	市民福祉部長、健康づくり課長、健康づくり課主任 健康づくり課係員
	その他	
会議の議題	別紙のとおり	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議レジメ</li> <li>・ 第2次(平成25～29年度)嬉野市健康総合計画・嬉野市食育推進計画中間評価 冊子</li> <li>・ 子どもが作る弁当の日 資料</li> </ul>	
審議等の内容	別紙のとおり	

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

所管課	健康づくり課
審議経過	<p>1. 開会</p> <p>2. 市民福祉部長挨拶、食育推進会議会長挨拶</p> <p>&lt;会議の成立について&gt;</p> <p>嬉野市食育推進会議条例第6条2項 12人/14人で成立する。</p> <p>3. 協議事項</p> <p>(1) 平成27年度嬉野市食育推進事業報告について</p> <p>1) 食育推進事業について</p> <p><b>【事務局】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度、初めて夜間の栄養教室を開催した。昼間の部の平均年齢が63歳に対し夜間の部は45歳と若い人の参加があったが、修了時間に満たず、食生活改善推進協議会への新規入会者は少なかった。しかし、若い世代への食育教室の開催要望はあったため、食生活改善推進協議会の事業として来年度開催を考えている。</li> </ul> <p>2) 食育広報について</p> <p>3) その他の事業取組みについて</p> <p>①食育の年間計画（市内小・中学校、保育園・幼稚園）</p> <p>②食育強化月間（6月・11月）取組み報告について</p> <p><b>【中村会長】</b>食育の年間計画に『縦割り班』とあるがどのようなことをするのか。</p> <p><b>【江頭委員】</b>週に1回縦割り班を作り、例えば外で遊ぶなど班での活動をする。塩田小学校の縦割り班での食育活動では芋さしを実施した。6年生が下級生に教えていたようだった。</p> <p><b>【中村会長】</b>給食での縦割り班はどのような活動をするのか。</p> <p><b>【江頭委員】</b>塩田小学校では実施していないので分からない。</p> <p><b>【中村会長】</b>食生活改善推進協議会の古河会長におたずねしたいが、若い人向けの栄養教室を開催し、入会者も少し若返ったか。</p> <p><b>【古河委員】</b>昼間に講習会をすると若い人がたくさん参加するが、入会まではしない。高齢になると交通手段の問題もあり、参加が少なくなる場合もある。</p> <p><b>【中村会長】</b>今年度、夜間の栄養教室ではヘルスマイトの養成になかなかいなかったが、若い人に学ぶ機会を与えるという考え方はいいことだと思う。</p> <p><b>【中村会長】</b>朝ごはんレシピの広報について反響はどうか。「作ってみた。」という声は聞くか。</p> <p><b>【事務局】</b>ホームページの閲覧件数は2年前の掲載開始から1400件余り。昨年行った市報に対するアンケートでは何件か朝ごはんレシピを楽しみに見ているという意見があった。</p>

審議経過	<p>【中村会長】一方通行にならないように、「市報に掲載されたレシピを作ってみましたよ。」という内容のコンクールを開いて、交流できればいいと思う。</p> <p>【友清委員】来年度、『子どもが作る弁当の日』への関わりはどのようなことを考えているか。</p> <p>【事務局】県から講演会開催に対して助成があることを4月の校長会で案内し、広めていきたい。</p> <p>【中村会長】弁当の日については来年度も積極的に取り組みたい。食育推進会議からも支援したいと思う。</p> <p>【事務局】2月17日のふれあい弁当の日は全校ではないが各校それぞれの方法で実施されたようだった。食生活改善推進協議会の協力も得て弁当作りの食育教室も開催された。</p> <p>【事務局】状況としては、大野原小学校では1回目の6月に教員が立てた献立で調理実習を実施、また、2月17日の2回目には子ども達自身で立てた献立で実施された。塩田小学校ではほぼ100%の子どもが弁当作りに関わったとの報告ももらっている。他の学校も、おにぎり弁当の推進をしたりふれあい弁当の日の前にメールで保護者に連絡したり様々な方法をとられたようだった。実施状況の調査を学校へ依頼しているので来年度の1回目の会議でまとめて報告したい。</p> <p>(2) 平成28年度嬉野市食育推進事業(案)について</p> <p>1) 食育推進事業について</p> <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食育推進会議は例年通りの2回開催。</li> <li>・ 楽しく役立つ食育講座は2回へ。</li> <li>・ 栄養教室は減少し続ける塩田地区の会員増加をねらい、新しく塩田地区でも開催したい。</li> <li>・ 今年度、夜間に開催した栄養教室は、若い世代対象の食育教室として食生活改善推進協議会の事業で開催を考えている。</li> </ul> <p>2) 食育広報及び食育推進に関する調査について</p> <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食育推進計画で『食育の意味を知っている人』の割合減少に対し、新しい取り組みとして、食育強化月間の6・11月に食育に関する内容の広報をレシピとともに拡充して掲載したい。</li> </ul> <p>(3) 第2次食育推進計画について</p> <p>1) 第2次嬉野市健康総合計画・食育推進計画(中間報告)について</p> <p>2) 平成27年度報告と今後の取組について</p> <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政の取り組みとして新しく2点取り組む。</li> <li>・ 1点目は先程、食育広報でも報告したが、6・11月の食育強化月間にあわせた広報の実施。</li> <li>・ 2点目は前回の会議での意見を受け、3歳児健診で『早寝・早起き・朝ご</li> </ul>
------	---

審議経過	<p>はん』の普及啓発を個別指導する。</p> <p>【中村会長】今後の取り組みで見直した方がよいところはないか。家庭での取り組みで『食事の時はテレビを消して、家族との会話を楽しむ』という目標があるが、母親によってはテレビを見ながら食べる方が食事が進むので効果的だという声も聞く。しつけの面からはいかなものかと思うが、少しでも食べてほしいという考えからなのかも知れない。</p> <p>【森委員】小さい頃は見なくても高学年になってくるとテレビは消してもスマホやゲームをしながら食事をするらしい。祖父母世代が食事中に孫と話をしたくて話しかけても「うるさい。」と言われて話せないという声を聞く。</p> <p>【中村会長】地域でテレビを消して食事をすることを広めていかななくてはいけない。保育園や幼稚園ではそのような指導はしていないか。</p> <p>【一ノ瀬委員】保護者にテレビのことを直接的には伝えることがない。朝食や夕食を食べるように伝える方を優先している。</p> <p>【中村会長】テレビを見ながらでも食べてくれたほうがいいのかも知れない。</p> <p>【森委員】最近の子ども達は食べる事に執着がない。子どももそうだが母親もゲーム世代。母親には食の大切さを分かって欲しい。少しでも子どもにいいものを食べさせてあげたいと思う。</p> <p>【中村会長】今は何でも代替りの食べ物があるので執着しないのかも知れない。保育園や幼稚園の先生方にもしつけという意味でもテレビを消して食べる事を伝えてもらいたい。そうしないとなかなかこの目標は広がらないと思う。</p> <p>【栗山委員】保育園・幼稚園の目標に関して追加をしたい内容がある。それは、保育園に市から食育指導に来て欲しいということ。今のところルンビニ保育園だけで考えていることなので、他の園とも話し合って煮詰めたい。</p> <p>また、前回の会議の際にアンケートの保護者意見への対策について回答をした方が良いという意見があった。それを受け、それぞれの保育園がそれぞれの形で回答をした。回答をしたことで意識が向上したとの意見もあった。また、アンケート調査時期が、食欲の落ちる夏場だったので食べない子どもも多かったのではないかという意見があった。</p> <p>【古河委員】テレビを消して食事をするに関して、何かの集まりで推進しようとしたら8割の家庭でテレビは消しているからそれほど問題ではないと聞いた。</p> <p>【事務局】昨年、保育園・幼稚園の保護者に行ったアンケートの結果では約35%が消しているという結果だった。</p> <p>【中村会長】あらゆることを底上げするのは難しい。毎日急須でうれしの茶を飲むことも若いお母さんたち自身が飲んでいないので難しいことだと思う。</p> <p>【古河委員】保育園や幼稚園では食事の時に音楽は流しているのか。</p> <p>【一ノ瀬委員】3・4・5歳児に対しては静かな音楽を流している。</p> <p>【江頭委員】学校では毎月1日はノーテレビノーゲームデイとしている。子ども達に聞くとほとんどが見なかったと答えるが、実際は3割程度しかできていない</p>
------	---

審議経過	<p>のではないかと思う。</p> <p>【中村会長】他に何か意見はないか。</p> <p>【友清委員】『子どもが作る弁当の日』が学校に定着するのを見届けたいと思う。他の自治体では例を見ない事例なのでしっかり取り組みたい。</p> <p>【中村会長】子どもが自立すると地域や社会全体の活気が出てくると思う。</p> <p>4. その他</p> <p>1) 嬉野市食育推進会議委員名簿</p> <p>【事務局】3月31日で任期となるが、委員の皆さんの留任を是非お願いしたい。改めて承諾の文書を送付する。</p> <p>5. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
------	--